

『エコアクション21』

環境経営レポート



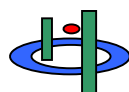
環境省
エコアクション21
認証番号0004224

令和6年度

(令和6年4月～令和7年3月)



発行日 令和7年 8月21日



株式会社サンワ電気



サンワ電気HP

目 次

1 事業の概要	
◇ 事業所名及び代表者氏名	1
◇ 所在地	1
◇ 環境管理責任者、担当者氏名	1
連絡先	1
◇ 事業の内容	1
◇ 事業の規模	1
2 環境経営方針	2
3 実施体制と対象組織	3
4 環境経営目標	4
5 環境経営計画	6
6 環境経営計画の取組結果と評価	7
7 次年度の環境経営目標と環境経営計画	8
8 令和6年度の主な活動	9
9 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	12
10 代表者による全体の評価と見直し	12
11 SDGs宣言	13
12 SDGsに係る主な認定証等	14

1. 事業の概要

- ◇事業所名 株式会社 サンワ電工
 代表者氏名 代表取締役 川崎 有岐夫 令和6年4月1日代表者変更
- ◇所在地 本社 〒750-0066 下関市東大和町2丁目15番18号
 小月事務所 〒750-1136 山口県下関市小月小島2丁目4-11
 彦島営業所 〒750-0093 山口県下関市彦島西山町2丁目1-29
- ◇環境管理責任者 常務取締役 川崎 亮輔
 担当者氏名 常務取締役 川崎 亮輔
 連絡先 TEL 083-266-4128 FAX 083-266-4130
 Eメールアドレス r-kawasaki@sanwadenkou.co.jp
- ◇創立 昭和39年5月1日 三和電気工事株式会社
 社名変更 平成7年8月25日 株式会社サンワ電工
- ◇資本金 20,000,000円

◇事業の内容 電気工事業・管工事業・水道施設業・土木工事業

種類	建設業許可	主な内容
電気工事	特	電気設備工事、引き込み線工事、照明設備工事他
管工事	般	給排水給湯設備工事、浄化槽工事、空調換気設備工事他
水道施設工事	般	取水施設工事、配水施設工事他
土木工事	般	土工事、掘削工事他
とび・土工事業 ※1	般	とび工事、足場等仮設工事他 ※H28年2月許可
消防施設工事 ※1	般	屋内消火栓設置工事、スプリンクラー設置工事他 ※H28年2月許可
ほ装工事業 ※1	般	アスファルト舗装工事、コンクリート舗装工事他 ※H28年2月許可

※1 工事業※1は、認証・登録証から除外

※2 エコアクション21 10年継続事業者表彰を令和元年11月27日に受けた

※3 下関市より「下関市環境配慮行動優良事業者」として認定された。(令和4年9月1日)

◇事業の概要

(事業年度: 4月1日～翌年3月31日)

	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
売上高(税抜き)	百万円	489	586	628
従業員	人	24	24	24
床面積	m ²	738	738	738

※1 年度表記は、平成31年4月も含め、令和元年度とした。

※2 売上高及び従業員数は、三井化学事務所と彦島製錬事務所を除いた数とする。

※3 床面積は、本社事業所だけとする。

◇認証・登録証の対象組織・活動

認証・登録証 : サイト認証

対象事業所 : 本社、小月事務所

対象外事業所 : 彦島営業所(三井化学事務所と彦島製錬事務所が合併)

(三井化学及び彦島製錬のISO14001の組織に入っているため)

2. 環境経営方針

環境経営方針

基本理念

株式会社サンワ電工は、当社の事業活動において、地球環境の保全を考え、環境経営システム(EA21)を導入し、地域社会に奉仕することによって、循環型社会の構築に貢献していきます。

行動指針

当社は、事業活動を通じて、継続的な環境負荷の低減に努めていくために、当社だけでなく、協力業者と共に一体となって以下の項目に取り組みます。

1. 環境関連法規制の、情報入手と要求事項の遵守をします。
2. 当社の経営における課題に対応し、チャンスに変えるよう取り組みます。
3. 環境経営目標を策定し、達成状況の定期的な確認及び環境経営の継続的改善を実行します。
4. 環境負荷の低減を推進する為、次の活動を実施します。
 - (1)地球温暖化防止のため、省エネルギー(購入電力、化石燃料の削減等)を推進します。
 - (2)廃棄物の削減、適正処理、リサイクルの促進に取り組みます。
 - (3)省資源に努め循環資源の活用、消費する上水の節水及び適正な排水に取り組みます。
 - (4)本業を通じてお客様へ環境負荷の低減を提案していきます。
 - ・LED照明、太陽光発電、オール電化、エコ給湯、省エネ機器等
5. 地域社会との外部環境コミュニケーションを通じて情報を共有し、是正予防活動の展開を図ります。
6. この環境経営方針は、教育訓練において社員及び協力業者に周知徹底するとともに、地球環境保全に関する意識の高揚に努めます。

制定 平成22年10月 1日

改訂 平成31年 6月17日

改訂 令和 2年 4月 1日

改訂 令和 6年 4月 1日

代表者変更

代表者変更



株式会社サンワ電工

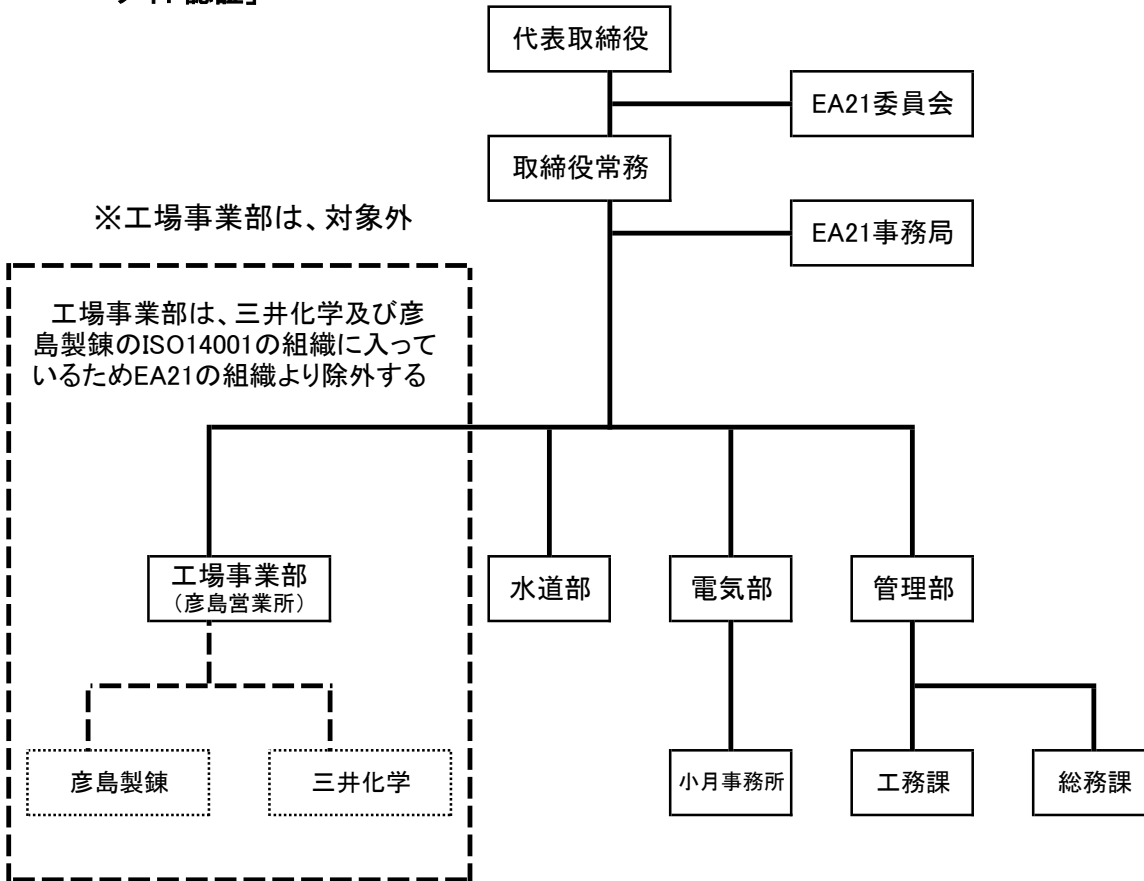
代表取締役

川崎 有岐夫

3. 実施体制と対象組織

株式会社サンワ電気 EA21実施体制と対象組織

「サイト認証」



役割分担表 個人名省略

所 属	役 割 ・ 責 任 ・ 権 限
代表取締役	全体総括、環境経営方針の設定、環境経営計画(環境への取組)を実施するための資源の準備、全体の評価の見直し
環境管理責任者	環境管理責任者として、経営管理システムを構築し、運用し、その状況を社長に報告する。
EA21委員会	環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実行状況を審議する。
EA21事務局	EA21文書及び記録類の作成。維持・管理
管理部	EA21の事務局長とし、事務局の総括及びEA21委員会の議事進行、まとめ役を行い委員会を円滑運営する。
管理部	電力、水、都市ガス及びコピー紙の消費量の管理②可燃ごみ、缶ビン、プラスチック、ペットボトル廃棄の管理
電気部	車燃料(ガソリン、軽油)、灯油及び軽油の消費量管理、 車輛管理及び、車両走行距離管理
水道部	廃棄物の排出量管理、リサイクル率管理

4. 環境経営目標

事業所部門

(事業年度:4月1日～翌年3月31日)

項目	単位	年度初めの策定					令和7年度 目標	令和8年度 目標	見直し後 次年度目標 令和2年度比
		令和2年度 実績 基準値	令和6年度 目標	年度末の判定					
				令和6年度 実績	判定				
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	16,890	16,214 (-4%)	13,594	○ 19.9%減	16,046 (-5%)	15,877 (-6%)	5%減 16,046	
(電気使用量の削減)	kWh	23,273	22,342 (-4%)	19,889	○ 14.5%減	22,109 (-5%)	21,877 (-6%)	5%減 22,109	
(灯油使用量の削減)	ℓ	396	380 (-4%)	136	○ 65.7%減	376 (-5%)	372 (-6%)	5%減 376	
(ガソリン使用量の削減)	ℓ	983	944 (-4%)	696	○ 29.2%減	934 (-5%)	924 (-6%)	5%減 934	
廃棄物排出量の削減	トン	0.206	0.198 (-4%)	0.256	× 24.3%増	0.196 (-5%)	0.194 (-6%)	5%減 0.196	
水使用量の削減	m ³	131.0	125.8 (-4%)	105.0	○ 19.8%減	124.5 (-5%)	123.1 (-6%)	5%減 124.5	
地域貢献									
地域ボランティアに参加	回	3回以上	3回以上	3回	○	3回以上	3回以上	3回以上	
※「クール下関サポーターClub」参加	回	2回以上	2回以上	1回	×	2回以上	2回以上	2回以上	
緑化推進 花壇に植栽	回	2回/年	2回/年	2回/年	○	2回/年	2回/年	2回/年	

※電気使用量の排出係数は、中国電力社の令和元年度調整後排出係数0.585(kg-CO₂/kWh)を使用

※削減率(%) = (1 - (実績値/基準値)) × 100

【目標変更】

※1下関市地球温暖化対策協議会は、温対法22条に基づき、他の組織となったため、下関市の創設する「クール下関サポーターClub」にて活動することになった。

目標未達: × 目標達成: ○ 目標ほぼ達成: △

建設現場部門

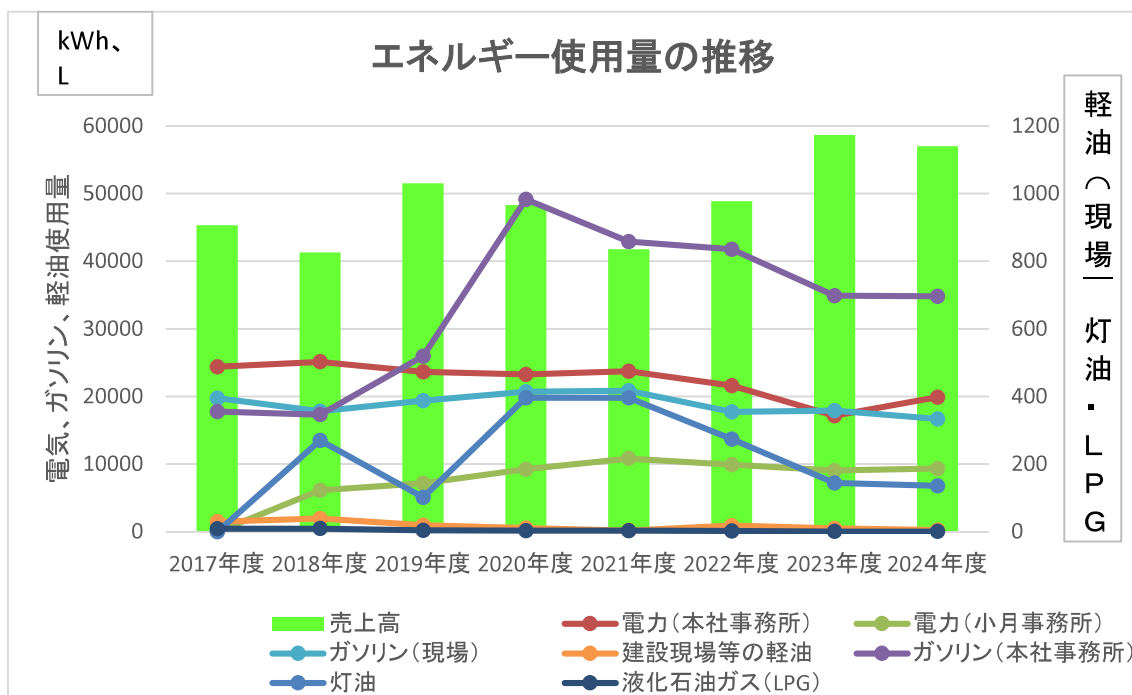
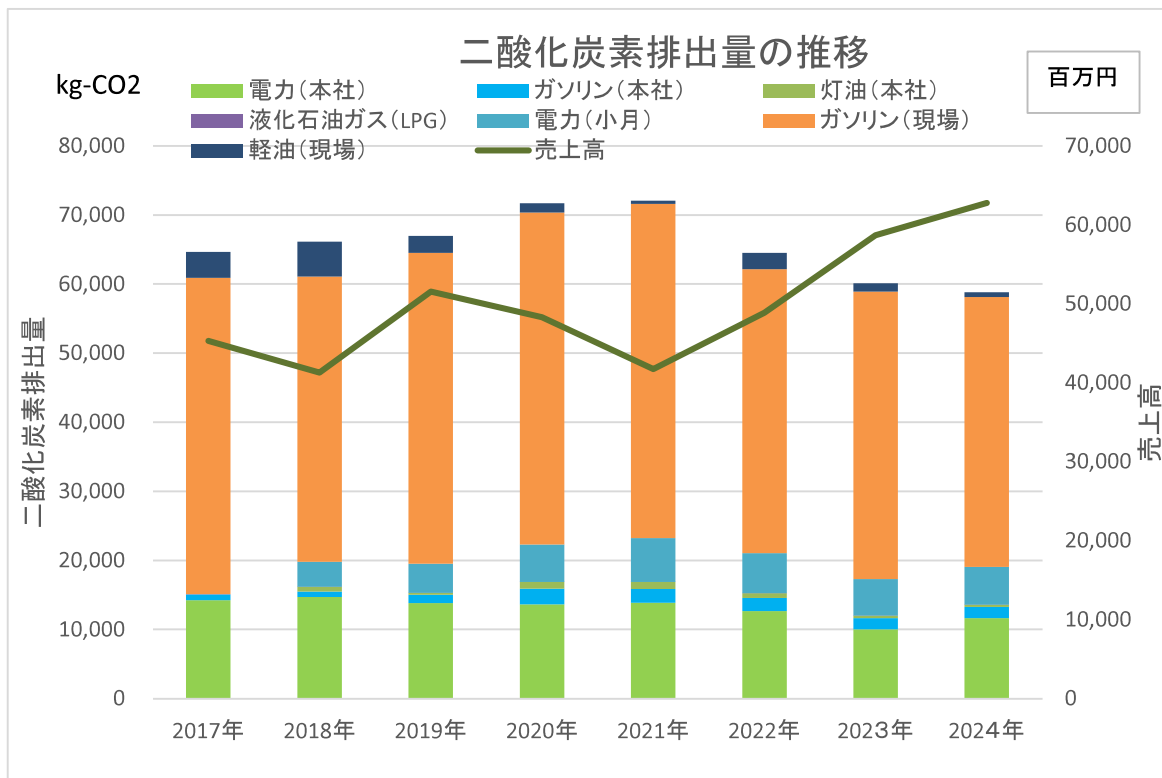
(事業年度:4月1日～翌年3月31日)

項目	単位	年度初めの策定					令和7年度 目標	令和8年度 目標	見直し後 次年度目標 令和2年度比
		令和2年度 実績 基準値	令和6年度 目標	年度末の判定					
				令和6年度 実績	判定				
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	54,800	52,608 (-4%)	45,205	○ 17.5%減	51,539 (-5%)	49,452 (-6%)	5%減 51,539	
(ガソリン使用量の削減)	ℓ	20,708	19,880 (-4%)	16,832	○ 18.7%減	19,673 (-5%)	19,466 (-6%)	5%減 19,673	
(軽油使用量の削減)	ℓ	524	503 (-4%)	269	○ 48.7%減	498 (-5%)	493 (-6%)	5%減 498	
小月営業所の 電気使用量の削減	kWh	9,240	8,870 (-4%)	5,462	○ 40.9%減	8,778 (-5%)	8,686 (-6%)	5%減 8,778	
再資源化率アップ	%	94.8	92.0 (+1%)	85.8	× 9.5%未達	91.0 (+1%)	91.0 (+1%)	±1% 91.0	
お客様への環境負荷 低減の提案	件	12	12件	8	×	12件	12件	12件	

※2 「資源化率アップ」は、産廃物等及び電線くず等や木製電線ドラムのリサイクルを合わせたものとした。

※3 「水使用量の削減」は、現場での水の使用はないので目標除外。

※※ 化学物質使用量の削減については、PRTR対象物質は極微量なので目標から除外した。



5. R6年度環境経営計画

環 経 営 目 標		責任者	活 動 項 目		
事業所部門	二酸化炭素排出量の削減	ガソリン使用量の削減 944ℓ以下	省略	1	エコドライブ・アイドリングストップの実施
			//	2	タイヤ空気圧の定期的なチェック(給油時スタンドにて)
			//	3	低燃費車輛への更新
		電気使用量の削減 22,342kWh 以下	省略	1	冷房専エアコン設定温度の管理。空調機の点検手入れ
			//	2	蛍光等、インバータ照明機器、LEDの導入の推進
			//	3	毎週水曜日をノー残業デーとし定時退社による省エネ
		灯油使用量の削減 380ℓ以下	省略	1	室内暖房の設定温度の管理。
			//	2	毎週水曜日をノー残業デーとし定時退社による省エネ
		ペットボトルキャップ回収活動	省略	1	ペットボトル回収し、エコキャップ推進協会へ送付
	2			毎月回収したキャップを計量・記録し、目標と比較	
	廃棄物排出量の削減	一般廃棄物の削減 0.198t以下	省略	1	両面印刷、両面コピーを徹底する。記録表による集計
				2	使用済み用紙の裏紙を利用の徹底する。使用量のチェック
				3	分別、計量管理
		厨芥ゴミの減量化	省略	1	コピー機の使用済トナーカートリッジのメーカー返却
2				プロジェクターの活用による会議資料のペーパーレス化	
1				生ごみ処理機による残飯等の減量化	
水使用量の削減	節水活動と雨水の有効活用 125.8㎡以下	省略	2	屋上の花壇に乾燥処理物を肥料として活用し植栽する	
			1	漏水個所の発見	
地域貢献	地域ボランティア活動に参加	省略	2	洗車用ホース手元バルブ取付けによる節水	
			1	公民館・小学校等公共施設照明清掃、海岸の一斉清掃活動	
		//	2	「クール下関サポーターClub」参加	
建設現場部門	二酸化炭素排出量の削減	ガソリン使用量の削減 19,880ℓ以下	省略	1	アイドリングストップ手順を遵守する
				2	タイヤ空気圧の定期的なチェックの実施の周知
				3	
		軽油使用量の削減 503ℓ以下	省略	1	高所作業車、ユニック車及びトラック運転方法の周知PR。
				2	タイヤ空気圧の定期的なチェックの実施の周知
				3	アイドリングストップ手順を決め、実行する
	小月事務所の電気使用量の削減 8,870kWh以下	省略	1	蛍光灯等照明器具のLED化、照明のこまめな消灯	
			2	エアコン設定温度の管理	
	再資源化率アップ	産廃物の再資源化及び電線屑、木製電線トラムのリサイクル 92.0%以上	省略	1	分別回収の徹底
				//	2
環境配慮機器の情報提供	お客様への省エネ機器等の提案 12件以上	省略	1	エコ空調、LED照明、太陽光発電等の提案	
			//	2	エコ給湯、節水型トイレ等の提案

6. 環境経営計画の取組結果と評価

(令和6年度目標と実績の比較による検証)

	実施項目	達成度	評価
二酸化炭素排出量の削減	事業所部門		
	①エコ運転の実施 走行管理表による管理	ガソリン消費 目標944ℓ 実績696ℓ 対目標26.3%減	対前年実績比 0.3%減
	②空調機の温度管理の取組:熱中症指数管理	購入電力量 目標22,342kWh 実績19,889kWh 対目標11.0%減	新型コロナ対策で常に換気のため、冷暖房空調機運転増加
	③空調機の運転前の清室内掃フィルターの清掃		定期的にフィルター手入れ実施
	④こまめな消灯の実施		定着している
	⑤省エネタイプ空調機に更新		補助金により事務所の空調機の更新が実施出来た。出力12.14kW→8.3kW
	⑥暖房の室温管理:冬期20℃	灯油使用量 目標 380ℓ 実績 136ℓ 対目標 64.2%減	コロナ対策として、常時換気であるが、空調機更新で減
	⑦空調機の更新	事務所空調機を冷専機から冷房機に取り替えた。	上記⑤と同様補助金で実施できた。
	建設現場部門		
	①エコ運転の実施、走行管理表による管理	ガソリン消費量 目標 19,880ℓ 実績 16,833ℓ 対目標 15.3%減	レンタル車両の走行距離管理が出来ず燃費の把握ができていない。
②軽油使用量の削減	目標 503ℓ 実績 269ℓ 対目標 46.5%減	レンタル車両の必要な工事が多く有った。(高所作業車、ダンプ等工事車両)	
③小月事務所電気使用量の削減	目標 8,870kWh 実績 5462kWh 対目標 38.4%減	新型コロナ対策で換気による冷暖房運転増	
④お客様への環境負荷低減機器の提案	LED照明施工、空調機更新 工事	官庁、民間とも照明設備はLED照明、省エネ空調を受注。	
廃棄物排出量の削減	事業所部門		
	①分別を徹底しリサイクル可能なものをリサイクルへ	排出量目標 0.198t 実績 0.256 対目標 29.3%増	分別及び計量記録による管理の実施
	②ダンボール新聞は、リサイクルへ		定期的にリサイクル業者へ
	③再生紙の改修の実施		再生紙回収箱の設置及び、表示取り付け
	④コピー用紙使用量の削減	前年度実績 2,970枚 R6度使用量 5,250枚	裏紙使用の実施表による管理
	・裏紙使用の徹底		裏紙使用の拡大A4⇒A4、A3
	・会議資料のペーパーレス化		プロジェクターによる紙資料の削減
	・社内電子メールによるペーパーレス化		社員全員のメールアドレスの設定 LAINE WORKSによるペーパーレス化
建設現場部門			
再資源化率アップ 目標:再資源化率92.0%	対目標 6.7%低下	電線くず、木製電線ドラム等のリサイクル等による再資源化、段ボールの再資源量すべての重量把握出来なかった。 再資源化率 85.8%	
水の削減	事務所部門のみ		
	・掲示による事務所内の節水の推進 ・漏水の定期点検の実施	目標 125.8m ³ 実績105m ³ 対目標16.5%減	節水コマ及び、漏水点検、手元ノズル取付け後、使用量が安定している。
地域貢献	地域ボランティア活動活動参加	2回参加	地域幼稚園等照明器具清掃・海岸清掃
	下関市地球温暖化対策地域協議会参加	参加	①地域花壇植栽参加 ②クールビズ、ウォームビズ推進

7. 次年度(R7年度)の環境経営目標と環境経営計画

R6年度の環境経営目標		責任者	R6年度の環境経営計画(取組)	
事業所部門	二酸化炭素排出量の削減	ガソリン使用量の削減 934ℓ以下	省略	1 エコドライブ・アイドリングストップの実施
			〃	2 タイヤ空気圧の定期的なチェック(給油時スタンドにて)
			〃	3 低燃費車輛への更新
			評価	3ヶ月ごとの評価 達成:○ 未達:× 対象外:—
			省略	1 冷房専エアコン設定温度の管理。空調機フィルターの手入れ
			〃	2 既設照明機器のLEDの化の推進
		〃	3 毎週水曜日をノー残業デーとし定時退社による省エネ	
		評価	3ヶ月ごとの評価 達成:○ 未達:× 対象外:—	
		省略	1 室内暖房の設定温度の管理。	
		〃	2 毎週水曜日をノー残業デーとし定時退社による省エネ	
		評価	3ヶ月ごとの評価 達成:○ 未達:× 対象外:—	
		ペットボトルキャップ回収活動 キャップ10,380個 CO2:76.184kg	1	ペットボトルキャップを回収し、エコキャップ推進協会へ送付
	評価	3ヶ月ごとの評価 達成:○ 未達:×		
	廃棄物排出量の削減	一般廃棄物の削減 0.196t以下	省略	1 両面印刷、両面コピーを徹底する。記録表による集計
2 使用済み用紙の裏紙を利用の徹底する。使用量のチェック				
3 分別、計量管理				
評価		3ヶ月ごとの評価 達成:○ 未達:× 対象外:—		
省略		1 コピー機の使用済トナーカートリッジのメーカー返却		
〃		2 プロジェクターの活用による会議資料のペーパーレス化		
厨芥ゴミの減量化	省略	1 生ごみ処理機による残飯等の減量化		
		2 屋上の花壇に乾燥処理物を肥料として活用し植栽する		
水使用量の削減	節水活動と雨水の有効活用 124.5m ³ 以下	省略	1 漏水個所の発見	
			2 洗車用ホース手元バルブ取付けによる節水	
評価	3ヶ月ごとの評価 達成:○ 未達:× 対象外:—			
地域貢献	地域ボランティア活動に参加	省略	1 公民館・小学校等公共施設照明清掃、海岸の一斉清掃活動	
			2 「クール下関サポーターClub」参加	
建設現場部門	二酸化炭素排出量の削減	ガソリン使用量の削減 19,673ℓ以下	省略	1 アイドリングストップ手順を遵守する
			省略	2 タイヤ空気圧の定期的なチェックの実施の周知
			省略	3 車輛走行管理表による管理、相乗りの推進
		評価	3ヶ月ごとの評価 達成:○ 未達:× 対象外:—	
		省略	1 高所作業車、ユック車及びトラック運転方法の周知PR。	
		省略	2 タイヤ空気圧の定期的なチェックの実施の周知	
	省略	3 アイドリングストップ手順を決め、実行する		
	評価	3ヶ月ごとの評価 達成:○ 未達:× 対象外:—		
	省略	照明のこまめな消灯		
	省略	エアコン設定温度の管理		
評価	3ヶ月ごとの評価 達成:○ 未達:× 対象外:—			
再資源化率アップ	産廃物の再資源化及び電線屑、木製電線ドラムのリサイクル 91.0%以上	省略	1 分別回収の徹底	
			2 再利用・再生利用の推進	
評価	3ヶ月ごとの評価 達成:○ 未達:× 対象外:—			
環境配慮商品の情報提供	お客様への省エネ機器等の提案 12件以上	省略	1 エコ空調、LED照明、太陽光発電等の提案	
			2 エコ給湯、節水型トイレ等の提案	

※現在、地域ボランティア活動は、新型コロナウイルスの影響で活動中止となっているが再開されれば、参加する。

※次年度環境経営目標は、前述【5. 環境経営目標】の通りとする。

8. 令和6年度の主な活動1

SDGs活動

(1) ペットボトルキャップ回収活動

・ペットボトルの回収活動を行いNPO法人エコキャップ推進協会を通じSDGsの4つのゴールについて推進しています。



令和6年度の回収



目標	R5.4月~R6.3月	実績
重量: 24,112 g	重量: 24,835 g	
個数: 10,348 個	個数: 10,658 個	
CO2削減: 75.96 kg	CO2削減: 78.24 kg	

(2) 花壇の植栽

① 屋上花壇つばき

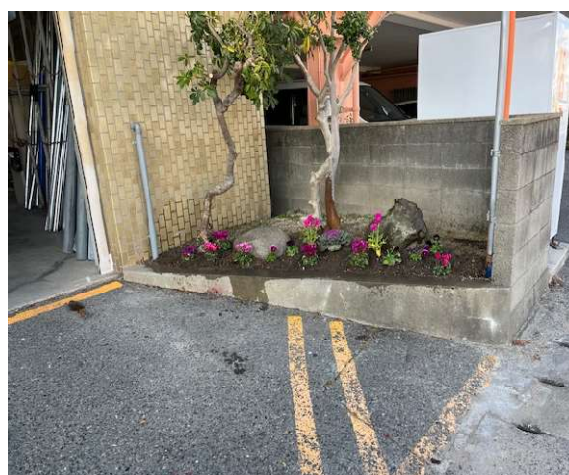
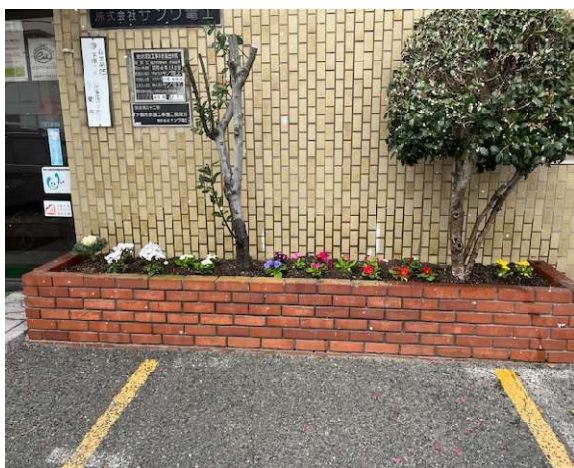
日時: 令和7年3月13日



② 1階花壇 (令和6年冬)

日時: 令和6年12月18日

シクラメン、ビオラ、ラブリーストック、ソワレ



8. 令和6年度の主な活動2

ボランティア活動 1

令和6年電業協会地域貢献活動

実施場所：下関市立日新中学校
実施日：令和6年11月12日
参加社：市内電気工事業社

※学校等公共施設では、災害時の避難場所に指定されているため、照明設備等常に使用出来るように、点検、清掃を実施する。

武道館の高所照明器具清掃、ランプ取替のためローリング足場設置



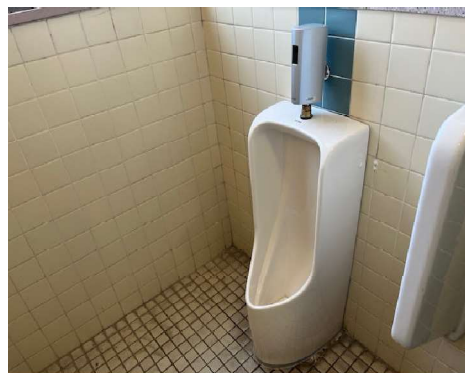
サンワ電工本社2階男子トイレ小便器取替

状況：小便器2個を設置していたが老朽化また節水のため新しい小便器に取り替えた。

小便器取替作業状況



取替後



8. 令和6年度の主な活動3

R6年度消火器取扱訓練

実施場所: 本社1階
実施日時: R6年11月12日
講師: 川崎取締役



9. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当事業所に適用される主な環境関連法規(廃棄物処理法、騒音規制法、浄化槽法、消防法、フロン排出抑制法)の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

また、関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

10. 代表者者による全体の評価と見直しと指示

1 見直し 関連 情報	項 目		確認 : (必要に応じて評価コメント記載)
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>
2	環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取組ます。
3	環境経営計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取組ます。
4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	記録に記載の通りです。
5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	外部からの苦情等は有りませんでした。
6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	記録に記載の通りです。
7	取引先、業界、4関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/>	「クールしものせきサポーターClub」に参加
8	その他(環境ボランティア活動に参加)	<input checked="" type="checkbox"/>	公民館等の照明器具の点検、清掃作業や 海岸の清掃作業に参加

2 代表者 による 全体 評価 ・見 直し 指示	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年11月に電業協会主催の地域活動で中学校の照明器具一斉清掃・点検を行った。 ・本社2階男子トイレ小便器の取替を行った。 ・引き続き屋上つばきの管理、1階花壇の植栽を行った。 <p>【近々の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度に引き続き人材不足、人材育成が当社の課題となっているので、活動を行っていく。 <p style="text-align: right;">令和 7年 8月17日 株式会社サンワ電工 代表取締役 川崎 有岐夫</p>			
	見直し項目		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項
	1	環境経営方針	有(無)	
	2	環境経営目標	有(無)	
	3	環境経営計画	有(無)	
	4	環境に関する組織・実施体制	有(無)	
	5	その他のシステム要素	有(無)	
6	その他(外部への対応)	有(無)		

11. SDGs宣言



12. SDGsに係る主な認証等

